

四国中央市教育委員会会議録

	<p>令和4年四国中央市教育委員会第4回定例会会議録</p>
日時	令和4年4月26日（火） 午後1時30分～
場所	四国中央市庁4階 401会議室
委員定数	5名
出席委員	教育長 東 誠、委員 篠原 祥子、委員 石川 卓、委員 星川 光代、委員 石村 義哲
欠席委員	なし
会議に出席した公務員の職氏名	<p>教育指導部参与 眞鍋葵、教育管理部長 石川 元英、 教育指導部長 森実 啓典、 教育総務課長 宮下 浩、生涯学習課長 窪田 壮哲、 文化・スポーツ振興課長 合田 秀人、 学校教育課長 渡邊 真介、学校政策課長 鈴木 崇士 教育総務課長補佐 片岡 圭子</p>
傍聴人	なし
日程	<p>開会宣言 教育長挨拶</p> <p>日程第1 令和4年第3回定例会会議録の承認 日程第2 令和4年第4回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議事 議案第15号 四国中央市社会教育委員の委嘱について 議案第16号 四国中央市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第17号 四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について 議案第18号 四国中央市スポーツ推進審議会委員の委嘱について 議案第19号 四国中央市図書館協議会委員の委嘱について 議案第20号 四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について 議案第21号 四国中央市スポーツ推進委員の委嘱について 議案第22号 四国中央市学校運営協議会委員の委嘱について 議案第23号 四国中央市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について 議案第24号 四国中央市小中学校教育情報化推進委員会委員の委嘱について 日程第5 その他</p>
会議の概要	閉会宣言

四国中央市教育委員会会議録

事務局	<p>開会</p> <p>午後1時30分 定刻になったので、令和4年第4回定例会を開会する。 なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いします。</p>
東教育長	<p>教育長挨拶</p> <p>新年度初めての定例会になる。前回の定例会で人事異動については紹介があったので省略するが、新しく配属された石川部長、鈴木課長には、新しい感性により新たな風を吹き込みご尽力いただきたい。教育委員の皆さん、事務局の皆さんと共に知恵を出し合って、本市の教育行政の推進に努めて参りたいと思う。今年度もよろしく願います。</p> <p>委員の皆さんには、教職員への感謝状贈呈式・受入式、また小中学校の入学式等大変お世話になった。今年度もコロナ禍による制約がある中での入学式にはなったが無事挙行でき、新入生の初々しい姿を見ることができ安堵した。同じ学校で義務教育をスタートする小学1年生の子どもたち・保護者・担任など、人と人が直に顔を合わせ、心を通わせ始め、このような始まりの一步は大事だと改めて感じた。今年度の市内の入学児童・生徒数は、小学校624名、中学校702名となっている。10年前から比べますと小・中学校において約120名～約130名が減少している。この少子化の傾向は、学校教育においても大きな影響を及ぼしてくることになるのではないかと考える。</p> <p>さて、コロナ禍において新しい生活様式が求められている中、今年度の教職員総会もオンライン開催となりましたが、大変スムーズに行うことができた。篠原祥子委員さんにはライブでご挨拶いただき、委員の皆さん、部課長の皆さんは写真で紹介させていただいた。昨年度のコロナ感染症の拡大はマイナスの影響ばかりでなく、例えばGIGAスクール構想が一気に進展し、タブレット端末の利活用によるオンライン学習や個別最適化された新たな学びの可能性が拓かれた。この教職員総会も、これまでの子どもを追い返すように下校をさせて市内の教職員全員、約630名が大渋滞を招きながら三島東中学校に集合していたことを思うと、前向きにチェンジできたことの一つである。</p> <p>その総会において紹介をさせていただいた東予教育事務所長の祝辞の中に次のような内容があった。県教育委員会では、今年度のキーワードを「反転攻勢」とし、これまでの「やりたかったけど、やれなかった。」「やらなければならないけど、できなかった。」から、今後は「できることは、積極的にやる。」ことをモットーに、本来の学校の姿を取り戻すべく、学びの充実に舵を切ることにした。そして、小中学校においては、誰一人取り残すことなく全ての子供たちに質の高い学びを保障するため、「ICTの効果的な活用を通じた学びの充実」と「不登校対策」の二つを最重要課題としているとあった。</p> <p>この2点について申し上げますと、GIGAスクール構想元年であった昨年度、当市は、他の自治体をリードするトップランナーとなるような実践が重ねられた。今年度もさらにICT環境の利活用を一層推進し、子ども一人ひとりの確かな力へ活かしてまいりたい。また、不登校対策については、四国中央市においても校内サポートルーム設置モデル校を川之江北中学校とし、不登校生徒へのきめ細かな対応と居場所づくりに取り組んでいく。また、不登校児童生徒それぞれが安心できる居場所づくりや学習機会の確保に努めていきたいと思う。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>教育委員会の他の課におきましても、重点施策への取組や様々な課題がある。教育総務課においては、今年度、教育大綱・教育基本方針を見直す年となっている。これについては、総合教育会議において教育委員さんにもお世話になる。また文化・スポーツ振興課においては、書道パフォーマンスが記念の第15回大会となり、その3週間後には全国高校総体・インターハイが開催されるなど、大規模な大会が続く。生涯学習課においては、北地区交流センターの整備事業の推進や寒川グランドの8月末の整備工事の完成に向けた事業や人権・同和教育への取組強化などがある。その生涯学習課所管の事業については、コロナで書面開催等になっていた行事や会議が今年度は久しぶりに開催されている。婦人会や愛護班、公民館活動やPTA連合会等、役員の方を中心にそれぞれが強い思いをもって、人づくりや地域づくり、社会教育の充実に取り組まれていることに、改めて感謝と敬意を表したい。大変重要な部分であると思う。そして、担当課では先ほどのハード面の整備事業と合わせて、現在の複雑化・多様化している社会において課題も多くある中、このようなソフト面において、それぞれの団体のリーダーの熱い思いに耳を傾けながら連絡・調整や傾聴に努めることもなかなか大変だろうし、値打ちのあることだと改めて思われた。こういうことがどの課においても言えることだと思う。</p> <p>各課において、今年度もコロナの終息が見えない中でのスタートになったし、難しい判断を迫られる場合もあるだろうが、市長等への適切な情報提供や意見を仰ぎながら、教育委員会としての主体性をもって、充実した1年となるよう一緒に頑張っていきたい。よろしく願います。</p> <p>教育委員皆さんにも随時進捗状況等を報告させていただきたい、ご理解とご助言をお願いする。また、5月12日から7月12日までの期間において学校訪問を計画している。学校訪問の重要性を考え市内全小・中学校への訪問となる。訪問する側の私たちも感染症予防にしっかり努めながらになる。委員の皆さんにもご理解とご協力をよろしく願います。</p> <p>それでは、本日は議案10件、その他となっている。よろしく願います。</p>
東教育長	<p>会議録承認</p> <p>会議録の承認について諮る。令和4年第3回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>令和4年第3回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
東教育長	<p>令和4年第3回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
東教育長	<p>承認の旨確認し、令和4年第3回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
東教育長	<p>会議録署名委員の指名</p> <p>令和4年第4回定例会会議録署名人に、星川 光代 委員、石村 義哲 委員を指名する。</p>
	<p>報告事項</p>

四国中央市教育委員会会議録

宮下教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>教育総務課の行事ではないが、5/9 庁議調整会議が予定されている。</p> <p>学校給食の方では、4/23 学校給食米田植え祭りが地産地消推進運営委員会の主催で、土居町蕪崎で開催され107名が参加した。</p>
窪田生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の生涯学習・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>人権教育では、4/14 県人権教育協議会委員会総会が開催され、今年度の事業計画などが審議された。</p> <p>4/15 新宮少年自然の家現地研修会を、小学校から19名の教員が参加し、小雨の中実施した。</p> <p>4/21 市公民会連絡協議会総会、4/23 愛護班連絡協議会定期総会、4/24 市連合婦人会定期総会がそれぞれ、今年度2年振り開催された。</p> <p>4/28 企業合同新規採用職員人権・同和教育研修、12社、24名が参加の予定である。</p> <p>5/12 市PTA連合会定期総会を予定。</p> <p>5/15 各地区の町民運動会外開催予定であるが、妻鳥地区・川滝地区については、小学校と合同して実施。金田地区は10月に単独で実施予定。新宮地域については、9月に小中学校と合同開催を予定、それ以外の7地区、上分、松柏、三島、中曽根、寒川、豊岡、土居地区については町民運動会としては中止となっている。</p> <p>5/23 市人権教育協議会総会実施予定。</p> <p>5/31～6/1にかけて、公民館職員新任研修がある。</p> <p>それから、寒川グラウンドについては、工事も順調に進んでおり、現在は芝植えも終わり、見た目もグラウンドらしくなっている。最終、駐車場の整備をしており、7月末の完成を目指している。それに合わせて、先般トイレの工事発注もし、8月中旬頃完成する。うまくいけば、9月初めにはオープンできそうである。</p> <p>公民館については、感染対策をとって開館しているが、飲食は禁止としている。川の江ふれあい交流センター遊戯室については、4/15より10時から17時で開放している。</p>
合田文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館等に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/4 四国中央ふれあい大学監査、4/8 四国中央ふれあい大学運営委員会総会を開催した。</p> <p>4/13 市文化協会役員会及び監査を実施</p> <p>同じく4/13 皆様出席いただいた第15回書道パフォーマンス甲子園ポスター発表及び青柳美扇氏・書道パフォーマンス甲子園アンバサダー就任発表会を、しこちゅ〜ホールで開催した。80名ほどの参加で、NHK他の報道でも取り上げられた。</p> <p>5/21 市文化協会総会</p> <p>5/28 四国中央ふれあい大学講座「カノン♪ふぁみり〜コンサート2022」、こちらは2年延期していたが、開催の予定している。</p> <p>スポーツ振興では、4/12 全国高等学校総合体育大会インターハイ四国中央市実行委員会第2回総会を書面会議で開催された。</p>

四国中央市教育委員会会議録

合田文化・スポーツ振興課長	<p>4/14 四国中央市スポーツ少年団定期総会が伊予三島運動公園体育館で行われた。</p> <p>続いて、図書館の行事だが、イベント等は予定通りに開催されている。</p> <p>歴史考古博物館では、5/21から学芸員による展示解説</p> <p>暁雨館では、4/8から4/17 野口英世巡回展が開催され、9日間で205名の来場があった。内容的にとってもわかりやすい展示会であったが、数回延期となり、若干のPR不足であったように思う。野口英世の髪型が。寝ぐせではなく、パーマだったということを初めて知ったが、お洒落な人物で背広もオーダーメイドだったようである。4/10 特別講演会には52参加した。</p> <p>4/23 おでかけ暁雨館大学 地域の活断層を歩こうということで、21名参加で行われ、土居地区には横ずれした活断層があり、わかりやすい。愛媛でも有名なようだが、マルナカ土居店の50メートル南の付近にあるので、興味のある方は見てみてほしい。</p> <p>5/28からは、絵画グループあいあい20年あゆみ企画展～ちょっとひと休みしませんか～が行われる予定である。</p>
渡邊学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>4/5 永年教職員感謝状贈呈式 親採・転入教職員受入式 親採・転入教職員ICT研修会 教育委員の皆様にも参加いただき、良い式典となった。</p> <p>4/8 始業式 4/9 入学式 こちらについても。教育委員の皆様に参加に感謝している。</p> <p>4/20 教職員総会 昨年に引き続き、オンライン開催だったが、スムーズに行われた。</p> <p>4/24 参観日とPTA総会が、各学校において感染対策を行って実施した。</p> <p>5月からが、12日から学校訪問が始まるが。教育委員の皆様にはお世話になる。</p> <p>5/15 小学校の運動会の参加もよろしくお願ひしたい。</p> <p>感染症対策については、入学式明けから市内での合同練習は再開し、4/25からは県内での活動も再開しているところである。随時様子を見ながら対応していきたい。</p> <p>少年育成センターでは、4/11 入学式に合わせて「児童生徒を守り育てる日」合同パトロールを実施、市内、県内の会合も実施している。</p> <p>4/11 四国地区少年補導センター連絡協議会四国四県・県連合会長会</p> <p>4/22 愛媛県少年補導センター運営協議会第1回所長会が開催されている。</p>
鈴木学校政策課長	<p>学校政策に関し、資料に基づき事務報告する。特に、GIGAスクール関連の報告をする。</p> <p>4/5 親採・転入教職員を対象としてICT研修会を開催した。当市のGIGAスクールの概要、ソフトの操作研修</p> <p>4/14 ロイロノートの研修会</p> <p>4/26 午前中 GIGAスクール関連の補助金に対する会計検査が行われ、適切に対応した。</p> <p>5/26 ネットモラルについて、広教のインストラクターによる情報モラ</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策	ルについて、研修を行う。
東教育長	只今の各報告について、意見質問等がないか問う。
篠原祥子委員	<p>報告という形になるが、先程文化・スポーツ振興課より紹介のあった野口英世特別講演会に行ってきた。知らなかったことがあり、1つは合田文化・スポーツ振興課長が言っていた髪型がパーマだったこと、もう一つ野口英世が8か国語話せたということ。そして日本国内に野口英世の像が21体あるというのが、関川小学校のもあったということで、合計22体の像があることになるが、何故関川小学校にあるのかがわからないので、もしわかったら教えてほしいと思う。</p> <p>また、学校関連で、ICT係ができたことを聞いて、ネーミングもカッコよく人気もあるようだが、うちの孫はその係にはなれず、窓係となったようだ。しかし、感染症対策にもなる自分の係の仕事に責任を持っている様子を聞いて感動した。教育長や渡邊学校教育課長からの話にもあってかと思うが、学校でも対策をしながらいろいろな活動を再開しているようで、テレビでもよそではあるが給食を黙食ではあるものの、子ども同士が向き合って食べるようになってきているとのことで、徐々に緩和されてきているようだ。</p>
石川卓委員	<p>G I G Aスクール関連のことだが、四国中央市はG I G Aスクール関連では先進であるため、今年度以降も追われる立場ではないかと思うが、文部科学省も相当な金額をかけて設備投資、補助金等を出していると思う。前年度に実績も踏まえて、今年度はどんな形でどう評価していくのか。合わせて文部科学省の考え方や当市の考え方を聞かせていただきたい。</p>
鈴木学校政策課長	<p>G I G Aスクール構想については、去年はいいスタートをきれた。オンライン授業をはじめとする学びを止めない教育の継続というところに力を入れている。ICTの利活用では県内だけでなく全国から注目を集める場所に位置付けていると思っている。会計検査もあったが、多額の経費をかけて市だけでなく、国からもいただいているので、成果については、何らかの指標をもって示す必要があると考えている。国では、遠隔オンライン教育とICTを活用した学びの検証のために内閣府と文部科学省が連携をしてG I G Aスクールのエビデンス研究会を令和3年7月から設置されている。エビデンスとは評価の指標であり、それを研究する会である。ハードに関する評価については、比較的数値化しやすいものの、ソフト面については難しいところである。当市では一つの指標として、愛媛県が実施している愛媛の教員が身に着けるべきICTのスキルチェックについての調査で、WEB会議システムで遠隔授業ができるか、クラウドサービスを用いて教材が使えるか、また著作権に配慮した授業の教材が作成できるか、などの項目をもって数値化しているが、昨年度の調査において小学校では1位、中学校では3位となっている。また児童・生徒のスキルを測るものとして、同じく県が実施しているCanDolistというのがあり、小学2、4、6年生と中学3年生に対して文字入力技術やオンラインシステムが使えるか、プレゼンテーション技術がどうかという評価をAからDまでの4段階で評価するが、B段階以上が50%になることを目指している指標がある。これらの指標については、現段階では一つの指標として、今後は国の動向やそれらの指標等を参考にしながら、今後は市独自で授業の中で効果的な学びの成果を多角的に評価できるよ</p>

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	うな仕組みを作っていきたいと思っている。
石川卓委員	G I G Aスクールのキャッチフレーズで、誰一人取り残されないようにという表現があるが、拡大解釈したらどの学校も取り残さないということにもなるかと思うが、今後学校ごとに格差が出ないように、後退することなく四国中央市がいわゆる一つの集団として一丸となっていくためには、事務局は高いところから全体を見るような感じで、主幹的な立場で学校を見ていく必要があるのではないか。その辺の対応は何か考えているのか。
鈴木学校政策課長	G I G Aスクール構想の運用を進めていく中で、大切な一つのポイントは、石川委員の言うとおりに、学校間の格差、教職員間の格差を生じさせないようにすることだと考えている。そのためにICTを活用した好事例を学校間で共有し、学校現場の創意工夫のもとに児童・生徒に寄り添った教育を行えるように、PDCAサイクルを回していくことが今後重要なポイントになると考えている。一例を紹介するが、G I G Aスクール構想で導入したソフトウェアの活用状況を毎月集計して、各学校に情報を共有している。小学校に導入しているドリルソフトが昨年一年間で164万アクセスあり、各学校のアクセス数をそれぞれ示すことで、どういう風に使っているかというのを考えてもらうきっかけにしている。また、各学校の実践事例を掲載したG I G Aスクール通信や、ロイロ認定ティーチャーが作成した授業案をホームページに掲載している。このように他校の事例を参考に共有することが改善に繋がると考えている。各学校がブラッシュアップに努めるよう、支援したい。今後こう言った取り組みは将来的には先生方の業務改善や働き方改革につながり子どもたちのゆとりの時間を創出することに繋がる。PDCAサイクルのフレームワークを使いながら、指標の作成、そして指標に向かって努力することによって、トップランナーの位置を維持したいと考えている。
石川卓委員	実践事例はものすごくよいと思う、学校でもいろいろな取り組みをしていると思うが、学校が隠し玉のようにするのではなく、ほかの学校にも公表することで、自分たちの学校の立ち位置も把握でき、効果が上がると思う。
東教育長	委員の皆様においては、学校訪問の際にも見ていただけたらと思う。他に、意見質問等がないか問う。
全委員	(特に意見なし)
東教育長	議事 議案第15号「四国中央市社会教育委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。
窪田生涯学習課長	議案第15号について、資料に基づき議案を説明する。 社会教育委員の任期満了に伴い、社会教育法第15条第1項及び四国中央市社会教育委員条例の規定により、委員を委嘱するものである。 任期は2年間、委員11名のうち、新任3名、再任が8名となっている。
東教育長	只今の議案第15号の説明に、意見質問等ないか問う。

四国中央市教育委員会会議録

全委員	異議ない旨伝える。
東教育長	異議ない旨確認し、議案第15号「四国中央市社会教育委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第16号「四国中央市公民館運営審議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。
窪田生涯学習課長	議案第16号について、資料に基づき議案を説明する。 四国中央市公民館運営審議会委員の任期満了に伴い、社会教育法第30条第1項及び四国中央市公民館条例第5条第1項の規定により、同委員を委嘱するものである。委員158名のうち、新任は46名、再任が112名となっている。
東教育長	只今の議案第16号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	異議ない旨伝える。
東教育長	異議ない旨確認し、議案第16号「四国中央市公民館運営審議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて議案第17号「四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。
渡邊学校教育課長	議案第17号について、資料に基づき議案を説明する。 四国中央市少年育成センター運営協議会委員の任期満了に伴い、四国中央市少年育成センター条例第4条第2項の規定により、同委員を委嘱するものである。委員15名、新任4名、再任11名である。
東教育長	只今の議案第17号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	意義ない旨伝える。
東教育長	異議ない旨確認し、議案第17号「四国中央市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第18号「四国中央市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。
合田文化・スポーツ振興課長	議案第18号について、資料に基づき議案を説明する。 四国中央市スポーツ推進審議会委員の任期満了に伴い、委員を委嘱するものである。委員の任期は、四国中央市スポーツ推進審議会条例第3条第1項の規定によるものである。委員は10名、新任3名、再任7名となっている。
東教育長	只今の議案第18号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	意義ない旨伝える。
東教育長	異議ない旨確認し、議案第18号「四国中央市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第19号「四国中央市図書館協議会委員の委嘱について」を上程

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	し、議案の説明を求める。
合田文化・スポーツ振興課長	<p>議案第19号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>四国中央市図書館協議会委員の任期満了に伴い、図書館法第15条及び四国中央市図書館条例第10条の規定のより、同委員を委嘱するものである。委員7名のうち、新任6名、再任1名である。</p>
東教育長	只今の議案第19号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	意義ない旨伝える。
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第19号「四国中央市図書館協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>続いて、議案第20号「四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める</p>
窪田生涯学習課長	<p>議案第20号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>川之江ふれあい交流センター運営協議会の任期満了に伴い、四国中央市交流センター条例第18条第2項及び四国中央市長の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則第3条第1項第5号の規定により、四国中央市交流センター運営協議会委員を委嘱するものである。委員は14名、新任3名、再任は11名となっている。</p>
東教育長	只今の議案第20号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	意義ない旨伝える。
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第20号「四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>続いて、議案第21号「四国中央市スポーツ推進委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
合田文化・スポーツ振興課長	<p>議案第21号について、資料に基づき議案を説明する</p> <p>四国中央市スポーツ推進委員の任期満了に伴い、委員の委嘱を求めるものである。委員の任期は、四国中央市スポーツ推進委員規則第2条第2項の規定による。</p>
東教育長	只今の議案第21号の説明に、意見質問等ないか問う。
全委員	意義ない旨伝える。
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第21号「四国中央市スポーツ推進委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>続いて、議案第22号「四国中央市学校運営協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
鈴木学校政策課長	議案第22号について、資料に基づき議案を説明する。

四国中央市教育委員会会議録

鈴木学校政策課長	<p>学校運営協議会の設置に伴い、四国中央市学校運営協議会規則第8条第2項の規定により、同医院を委嘱するものである。全委員352名、新任140名、再任212名となっている。今年度は金生第一小学校、川之江南中学校、三島東中学校、三島西中学校、土居中学校で設置されたことにより、市内にある全学校で学校運営協議会の設置が完了した。</p>
東教育長	<p>只今の議案第22号の説明に、意見質問等ないか問う。</p>
篠原祥子委員	<p>公民館長が複数の学校の学校運営協議会委員になっている。三島だと3か所とかにもなる。難しいと思うが、公民館の行事として小・中学校、幼稚園一緒に出来たら助かるところもあるなど感じる。</p>
東教育長	<p>他に、意見質問等がないか問う。</p>
全委員	<p>(特に意見なし)</p>
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第22号「四国中央市学校運営協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第23号「四国中央市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>議案第23号について、資料に基づき議案を説明する 四国中央市立小中学校結核対策委員会委員の任期満了に伴い、四国中央市立小中学校結核対策委員会設置運営要綱第3条の規定により、同委員を委嘱するものである。委員は12名、新任3名、再任9名である。</p>
東教育長	<p>只今の議案第23号の説明に、意見質問等ないか問う。</p>
全委員	<p>意義ない旨伝える。</p>
東教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第23号「四国中央市小中学校結核対策委員会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第24号「四国中央市小中学校教育情報化推進委員会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める</p>
鈴木学校政策課長	<p>議案第24号について、資料に基づき議案を説明する 四国中央市立小中学校情報化推進委員会要綱に基づき、委員を委嘱するものである。委員の任期は、同要綱第4用の規定によるものである。委員15名のうち、新任10名、再任5名となっている。</p>
東教育長	<p>只今の議案第24号の説明に、意見質問等ないか問う。</p>
全委員	<p>意義ない旨伝える。</p>
東教育長	<p>その他 その他の報告事項等ないか問う。 令和4年度教育委員会事務局事務分掌表について</p>

四国中央市教育委員会会議録

宮下教育総務課長	令和4年度教育委員会事務局事務分掌表を配っているので、目を通していただきたい。
東教育長	只今の報告について、意見質問等がないか問う。
全委員	(特に意見なし)
東教育長	次回定例会の招集を願う発言。
宮下教育総務課長	次回、教育委員会第5回定例会を令和4年5月26(木曜日)午後1時30分から、四国中央市庁4階401会議室に招集する。
東教育長	その他に報告等ないか問い、報告意見等ない旨確認する。
	閉会 午後2時24分、閉会を宣する。
	以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。
	教育委員会会議録署名人
	四国中央市教育委員会 委員
	四国中央市教育委員会 委員
	会議録作成者 教育総務課